

**学校法人 東江寺学園 東江幼稚園**  
**2018年度(H30年度) 学校自己点検・評価**

<b>仏教保育</b>	お釈迦様の教え、仏教の教えに基づいて、人として成長する場。 親も子も職員も みんな楽しい幼稚園。一緒に育ち合う集団。
-------------	---------------------------------------------------------------

<b>教育目標</b>	<p>「からだ育て 即 こころ育て」 「自然から学ぶ」 「人との関わりの中で育つ」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然とのふれあいなど、直接体験を大切に、命の尊さを知る。(命あるものの原則に従って)</li> <li>・人との関わりを通して、社会性を育てる。(縦割り保育の中で)</li> <li>・生活リズムを整え基本的な生活習慣を身につける。</li> <li>・手足を十分に使って、「からだ育て」即「こころ育て」</li> </ul>
-------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	評価項目	具体的な取り組み
<b>保育活動</b>	遊びを通して、からだと心の育ちにつなげていく	<p>子ども達が、思いきり楽しく遊べる場を保証し、遊びを通して、自然にからだも心も育っていく幼稚園。それを実現していく為に、大人にとって、簡単・綺麗・便利な物を用意してしまわず、見た目が悪くても、時間が掛かったとしても、子どもが自分の力でそこに至る過程を大切に見守っていく。</p> <p>日々の保育では、「お楽しみ広場」と称したコーナー保育の日を定期的に設けた。設定活動やクラスの枠にとらわれず、子ども自身が好きな遊び(コーナー)を選択し、じっくり遊ぶと同時に、他クラスの先生や友達との交流が、新たな発見や遊びの広がり、刺激となった。</p>
	幼児の発達を捉え、園の特色をふまえた指導計画の立案、実践	<p>また、遊びや生活の中で、子ども達の手で実際に行う事(手仕事)や、実体験を大事にしている。(例: 鉋で薪割り→包丁で野菜を切る→釜戸で火熾しをして昼食を作る/お米や野菜、動植物を育てる/針と糸で雑巾を縫い、掃除の際に雑巾がけを行う等)これらを積極的に保育の中に取り入れている。</p> <p>その一環として、冬にはほぼ毎日焚き火を行っている。子ども達が実際に火を扱う環境が身近にあり、食べ物を焼いたり、暖を取ったり、火遊びを通じて、火熾しの手順や危険性、必需性を学ぶ機会となっている。</p>

<b>保護者地域との連携</b>	近隣の小学校や他園との交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(H30/6/8)年長児が東金町小学校へ訪問。四年生と交流。 →小学生による絵本の読み聞かせ、体育館で集団ゲーム、校庭で「とんがり体操」。</li> <li>・(H30/9/12) みどり幼稚園の年長児来園。</li> <li>・(H30/10/29)二葉幼稚園の年長児来園。</li> <li>・(H30/11/30)東金町小5年生来園。 →年長児とグループを作り、「東江幼稚園を知ろうゲーム」</li> <li>・(H31/2/21)年長児が東金町小学校訪問。1年生と交流。 →1年生体験コーナー、校内巡り。</li> </ul>
	卒業生の受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生対象(1年～6年)の「おにぎりクラブ」を年5回開催。(登録117名) おにぎりクラブの中で中学生ボランティアを2名受け入れ。 →縦割りグループに分かれて、釜戸での炊爨・幼稚園児との交流</li> <li>・卒業生対象(1年～6年)「お兄さん、お姉さん先生」と称し保育に参加(111名 複数回参加含む)</li> </ul>
	保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月に1度、クラス毎に保護者会を行い、クラスの様子や連絡事項を伝える。</li> <li>・家庭訪問や教育相談(夏、秋)を通し、個別の時間を設け、子どもの育ちや情報を共有。</li> <li>・年長児の父母限定で、「お父さん・お母さん先生」として一日保育参加を実施。</li> <li>・父親限定のお弁当参加。父が作ったお弁当を子どもと一緒に食べる会を始める。</li> <li>・保護者が運営するサークル、ボランティア(19個)があり、(例: 梅干し作り・みそ作り・コーラス折り紙サークル等)子ども達と一緒に取り組む活動や、保育に関係する活動の応援。</li> </ul>

・父親主催の「おやじ組」による、遊具作りや夏まつり、行事への協力参加。

子育て支援活動	未就園児親子に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「赤ちゃんと一緒」 妊娠中の母対象に実施。</li> <li>・「たんぽぽのへや」 満1歳～満2歳までの親子対象。希望者が参加。全8回。 →安心して遊べる場の提供・子育ての悩み相談。</li> <li>・「ひよこ組」 2歳～3歳の親子対象。週に2回実施。25名参加。 →1クラス10名前後。設定活動やおやつ、絵本の読み聞かせ等を一緒に行う。</li> <li>・「きのこクラブ」 2歳～3歳の親子対象。全9回。 →親子ふれあい遊び、絵本の読み聞かせ、希望者のみ個別で子育て相談会実施。</li> </ul>
	在園の保護者に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子育て勉強会」希望者が参加。全10回(うち合宿1回) →子育てに対する悩みを共有、相談できる場。</li> <li>・「整体的子育て」山上 亮先生。保護者会の中で講演会を実施。</li> </ul>
	卒業生の保護者に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「お寺の寺子屋勉強会」希望者が参加。全7回。 →子育てについて参加者で考え、相談できる場。</li> </ul>

研修会	園内外の研修に積極的に参加し資質の向上をはかる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇教職員園内研修／原則全職員参加</li> <li>・「オイリュトミー研修」 (年1回) 講師:藤井響子</li> <li>・「からだ育て研修」 (年4回) 講師:築田登志子・浅井正信</li> <li>・「仏教保育について」 (年4回) 講師:浅井孝順</li> <li>・「透明水彩研修」 (年1回) 講師:井上美知子</li> <li>・「子どもの育ちについて」(年3回) 園内研修</li> <li>・「幼稚園カリキュラムについて」(年2回) 園内研修</li> <li>・「非常時対応・不審者侵入対策」(年1回) 講師:ALSOK職員</li> </ul>
	どんな保育が根っこを育てるか、幼稚園としての役割を考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇教職員園外研修／個別で参加</li> <li>・葛私幼・教員研修会 「白園の保育の質向上につながる教育実習の取り組みについて」</li> <li>・発達協会・実践セミナー 「子どもの発達に関する研修」</li> <li>・発達協会・実践セミナー 「障害のある子への感覚への対応」</li> <li>・園庭、園外での野育を推進する会(2回) 「遊びと発達の密接なかかわり」「地域での遊びの場作り・園卒業後の子どもの空間」</li> <li>・松戸防災センターにて 「防災知識の向上」全職員参加</li> </ul>

施設設備	施設・設備の点検や補修・改修・管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツリーハウス見張り台、老朽化に伴う付け替え工事(H29年8月～9月)</li> <li>・遊具「見張り台ちび」有志の父達と一緒に作成(H30年6月)</li> <li>・保育室にエアコン設置(H30年4月～)</li> <li>・卒業記念品代金として、餅つき用せいろ一式購入(金属製せいろ・羽釜・蓋)</li> </ul>
------	-------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------